

【記載例】赤字の部分が記載例です。理由書には黒字記載してください。

別記様式第9号（第7条関係）

資料区分	16		受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署		()					

返納理由書

提出日を記載

古物営業法第8条第1項の規定により許可証を返納します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

愛知県 公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

愛知県〇〇〇市〇〇〇町〇〇番地 愛知 太郎

許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主
許可証番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
許可年月日	3. 昭和 4. 平成 5. 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
氏名	(フリガナ) アイチ タロウ
又は名称	(漢字) 愛知 太郎

返納理由の発生年月日	4. 平成 5. 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
返納理由	1. 古物営業を廃止した。 2. 許可が取り消された。 3. 亡失した許可証を発見し、又は回復した。 4. 許可証の交付を受けた者が死亡した。 5. 許可証の交付を受けた法人が合併により消滅した。

該当するものに○を付ける

記載要領

- 1 最上段の細枠内には記載しないこと。
- 2 不要の文字は、横線で消すこと。
- 3 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。